

相手のことを考えて

中学年道徳 6月中旬 3Q〈1時間〉
 附属新潟小学校 教諭 劔 仁美

1 目指す姿

自分とのかかわりで**道徳的価値の自覚を深める子ども**

「同じように私も迷ったよ。だって、友達だと分かっているけど言いにくいこともあるよね。でも、正子のために思えば、やっぱり伝えてあげた方がいいかもしれないね」「伝えた方がいいのか、伝えない方がいいのか、なかなか決心がつかないよ。だって、正子のためなら伝えてあげた方がいいと分かっているけど実際伝えるとなると言いづらいもの。でも、正子と友達でいるには隠し事をしないで伝えた方がいいのかも知れないね」などと考える姿。

2 単元の計画

【学習活動】	【働き掛け】	Q
<div data-bbox="240 745 719 976" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>既有事項</p> <p>【道徳的価値】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達とは仲良くしなければいけない。 ・ 友達は大切だ。 </div> <p>○ 料金不足のはがきをもらう体験をする。</p> <p>・ 料金が不足したはがきをもらった場合、受け取った人が料金を支払わなければならないことを知る。</p> <div data-bbox="225 1205 751 1346" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> <p>料金不足のはがきをもらった場合、受け取った人が払わなければいけないんだなんて、おかしいよ。</p> </div> <p>○ 資料の問題場面を把握する。</p> <p>○ 主人公の取るべき行為を考える。</p> <p>○ ネームプレートを貼る。</p> <div data-bbox="225 1659 751 1906" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> <p>はがきを受け取った人が、料金を支払うのはおかしいよ。足りなかったことを伝えたいけれど…</p> <p>ひろ子は、どうしたらいいんだろう。「伝えるべきだ」「伝えない方がいい」「どちらがいいのか迷ってしまう」</p> </div> <p>○ 「伝えた方がいい」「伝えない方がいい」「迷う」と考えた理由を発表する。</p> <p>○ 子どもによっては、ネームプレートを移動する。</p>	<p>◆ 子どもに、料金が不足している絵はがきを渡し、受け取った側が不足分を支払わなければならない事実を伝える。 【働き掛け1】</p> <p>◆ 資料①（問題場面）を提示し、主人公はどうするべきか、考えの理由を問う。 【働き掛け2】</p> <p>◆ 資料の問題場面を読み聞かせる。</p>	<p>3 Q</p>

○ ネームプレートを貼る。

正子のことを考えたらどうだろう。
「正子のことを思ったら、伝えた方がいい。それは、○○だから」
「正子のことを思ったら、伝えない方がいい。それは、○○だから」

○ 「伝えた方がいい」「伝えない方がいい」「迷う」と考えた理由を発表する。

(関係付けるすべ)

○ 子どもによっては、ネームプレートを移動する。

○ 主人公がとった行為を知る。

○ 主人公が取った行為についての考えをワークシートに書く。

「同じように私も迷ったよ。だって、友達だと分かっている言いにくいこともあるよね。でも、正子のためを思えば、やっぱり伝えてあげた方がいいかもしれないね」「伝えた方がいいのか、伝えない方がいいのか、なかなか決心がつかないよ。だって、正子のためなら伝えてあげた方がいいと分かっているでも実際伝えるとなると言いづらいもの。でも、正子と友達にいるには隠し事をしないで伝えた方がいいのかも知れないね」

◆ 相手（主人公の友達正子）の気持ちに立たせ、取るべき行為を考えさせる。
【働き掛け3】

◆ 資料②（解決場面）を提示し、主人公が取った行為について考えさせる。
【働き掛け4】

3 内容の関連

